



特定非営利活動法人日本冒険遊び場づくり協会 2018年度 活動団体応援プログラム 活動報告書 〔遊び場プロジェクト〕(徳島県阿波市)

【団体紹介 HP】 <http://bouken-asobiba.org/play/asobiba-181.html>

1年間の活動の概要

- ・毎月第一土曜日に「土曜プレーパーク」を開催。昨年度までは午前中のみで開催だったが、今年度からは朝から夕方までの開催とし、これまでより、よりのびのびと自由に遊べるようになった。流しそうめんやおもちつき、たこあげなどの季節のイベントも実施し、多くの参加者でにぎわった。
- ・毎週木曜日の夕方（放課後）には「木曜プレーパーク」を開催。参加人数は少なく存続の危機を感じているが、放課後の子どもの遊び場（居場所）となっていてほしいので、細々と続けている。
- ・5月には講演会を開催。塚本岳氏に講演をしていただき、その後交流会やプレーパークにもご参加いただいた。そこで一緒に学んだ方が、別の市でプレーパークをスタートさせている。

次の1年間でチャレンジしたいこと！

- ・スタッフを増やしたい。そのために…・声をかける。・放課後こども教室の制度を使えないか、市を交えて検討する。
- ・木曜プレーパークの参加者を増やしたい。そのために…・広報の検討。・遊びの必要性の啓発。



▲遊び場の様子（2018年5月8日開催）

【運営メンバーから一言！】

みなさんに支えていただき、今年度も1年間活動することができました。ありがとうございます。
活動をはじめて3年。大人も子どもも、プレーパークを通じてつながりができ、心地の良いゆるやかな輪の中で、のびのびと安心して遊んでいます。地域の中で子どもたちの居場所になっていけるよう、長く続けていきたいです。

（代表 坂本紗智子）

【協会から応援メッセージ！】

自然がいっぱいあって、人も温かい四国に、子どもたちがのびのびと遊びながら育っていく環境が広がることを私も応援します。ぜひ一緒に頑張りましょう！

地域運営委員（愛媛）山本良子



▲研修会の様子（2018年5月8日開催）

活動団体応援プログラムは、各地の冒険遊び場づくりを全国の仲間たち（協会）が応援するプログラムです。
参加をご希望の方は、日本冒険遊び場づくり協会までお問い合わせ下さい。【協会 HP】 <http://bouken-asobiba.org>